



エネルギーを新しい時代へ

2021年度第1四半期連結決算について

(注) 資料内の「年度」表記は4月から翌年3月までの期間を指します。
「1Q」表記は4月から6月までの期間を指します。

2021年8月26日
株式会社JERA

連結損益計算書

(億円)

	2021/1Q(A)	2020/1Q(B)	増減(A-B)	増減率(%)
営業収益 (売上高)	7,212	5,900	1,311	22.2
営業利益	857	344	513	148.9
経常利益	916	416	500	120.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	640	295	345	116.9
(参考) 期ずれ除き四半期純利益	869	189	680	359.8

連結貸借対照表

(億円)

	2021/1Q(A)	2020年度末(B)	増減(A-B)	増減率(%)
資産	48,129	40,908	7,221	17.7
負債	29,630	23,287	6,342	27.2
純資産	18,499	17,621	878	5.0
有利子負債残高	17,188	16,132	1,055	6.5
自己資本比率(%)	36.6	41.2	▲4.6	

【売上高】

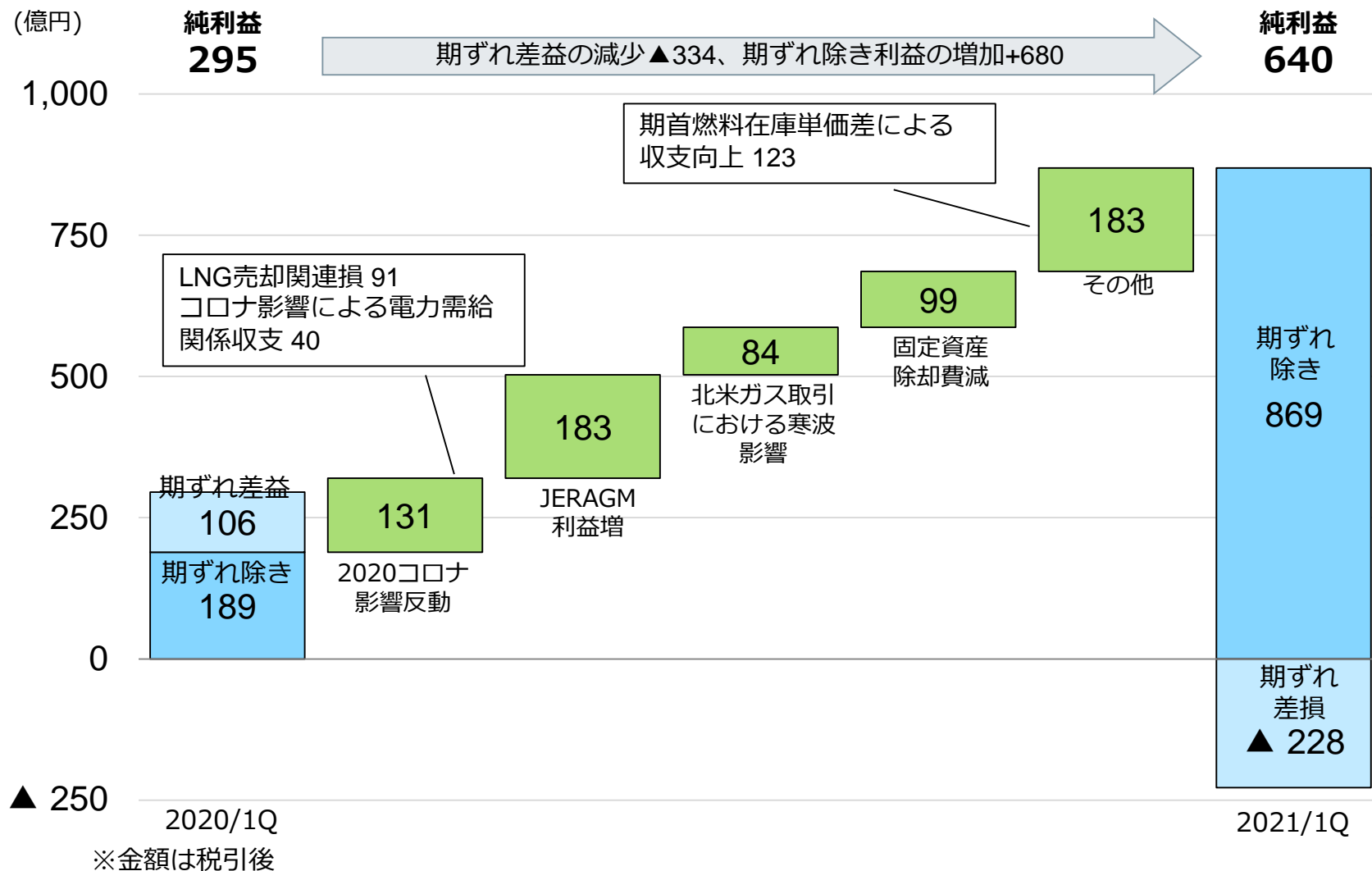
- 販売電力量の増加に加え、JERA Global Markets（以下、JERAGM）の売上増などにより前年同期比 **1,311億円増（22.2%増）** の **7,212億円**。

【純利益】

- 期ずれが差益から差損に転じたものの（▲334億円）、期ずれ除き利益の増加（+680億円）により、前年同期比**345億円増（116.9%増）**の **640億円**。
- 期ずれ除き利益は、前年同期のコロナ影響の反動（+131億円）、JERAGMの利益増（+183億円）、北米ガス取引における寒波影響（+84億円）等により、増益となった。

連結純利益

【連結純利益の変動要因】



連結収支比較表

(億円)

	2021/1Q(A)	2020/1Q(B)	増減(A-B)	主な増減要因
営業収益 (売上高)	7,212	5,900	1,311	・ 販売電力量の増加 ・ JERAGM売上増
営業費用	6,354	5,555	798	・ 燃料費の増加 ・ JERAGM費用増
営業利益	857	344	513	
営業外収益	81	95	▲13	
営業外費用	23	23	▲0	
経常利益	916	416	500	・ 期ずれ差損益 ▲464 (147→▲317) ・ 期ずれ除き利益の増 +964 (269→1,233)
法人税等	132	74	57	
非支配株主利益	143	46	97	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	640	295	345	

	2021/1Q(A)	2020/1Q(B)	増減(A-B)
販売電力量 (億kWh)	537	475	62
原油価格(JCC) (\$/b)	66.9	32.3	34.6
為替レート (円/\$)	109.5	107.6	1.9

※2021/1Qの原油価格は速報値

連結貸借対照表

(億円)

	2021/1Q(A)	2020年度末(B)	増減(A-B)	主な増減要因
現金及び預金	7,467	6,161	1,306	
有形固定資産	20,564	20,100	464	・国内火力リプレースの進捗
投資有価証券	5,892	5,594	298	
その他	14,205	9,053	5,151	・短期デリバティブ債権増 (JERAGM等) +4,305
資産合計	48,129	40,908	7,221	
有利子負債	17,188	16,132	1,055	・借入金+1,055 (子会社+1,180)
その他	12,442	7,154	5,287	・短期デリバティブ債務増 (JERAGM等) +3,946 ・退職給付に係る債務増 +449
負債合計	29,630	23,287	6,342	
株主資本	17,276	16,969	306	・株主への配当 ▲334 ・四半期純利益 +640
その他	1,223	651	571	・為替換算調整勘定 +390
純資産合計	18,499	17,621	878	
自己資本比率(%)	36.6	41.2	▲4.6	・主にデリバティブ債権・債務が双方増加したことによる低下

(億円)

	2021/1Q(B)		2020/1Q(A)		増減(A-B)		主な純利益(期ずれ除き) 増減要因
	売上高	純利益 (期ずれ除き)	売上高	純利益 (期ずれ除き)	売上高	純利益 (期ずれ除き)	
燃料事業※	4,301	470	2,056	156	2,245	313	<ul style="list-style-type: none"> •JERAGM利益増 +183 •北米ガス取引における寒波影響 +84
海外発電事業	8	13	4	23	3	▲10	<ul style="list-style-type: none"> •中東・北中米における販売収入減等
国内火力・ガス事業	5,212	278 (506)	5,354	218 (112)	▲141	59 (394)	<ul style="list-style-type: none"> •2020コロナ影響反動 +131 •固定資産除却費減 +99 •期首燃料在庫単価差による収支向上 +123
調整額	▲2,309	▲120	▲1,514	▲102	▲794	▲17	
連結財務諸表計上額	7,212	640 (869)	5,900	295 (189)	1,311	345 (680)	

※燃料上流・輸送・燃料トレーディング

2021年度業績見通し

【業績見通し】

JERAGMの利益増加および期ずれ差損増加を見込み、純利益予想を400億円（期ずれを除いた純利益は1,200億円）に修正しました。

（億円）

	今回予想 (A)	前回 (2020/4Q) 予想(B)	増減(A-B)	増減率(%)
純利益	400	700	▲300程度	▲42.9
(内訳)期ずれ差損益	▲800	▲400	▲400程度	-
期ずれ除き利益	1,200	1,100	100程度	9.1

【参考：前年度実績との比較】

（億円）

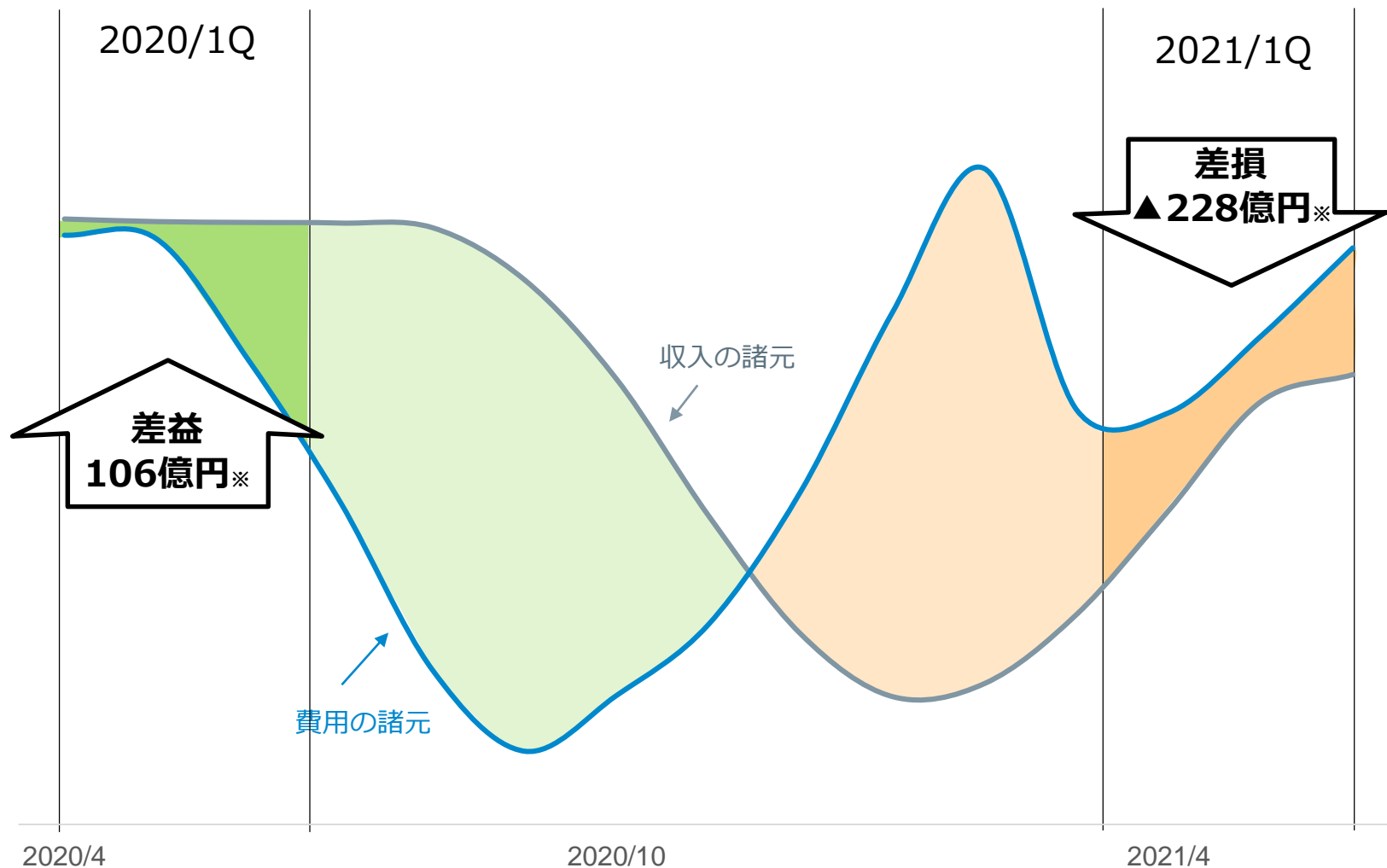
	今回予想 (A)	2020年度実績 (B)	増減(A-B)	増減率(%)
純利益	400	1,578	▲1,180程度	▲74.8
(内訳)期ずれ差損益	▲800	462	▲1,260程度	-
期ずれ除き利益	1,200	1,116	80程度	7.2

【主要諸元】

	今回予想	前回(2020/4Q)予想	【参考】 2020年度実績
原油価格(JCC) (\$/b)	72程度	62程度	43.4
為替レート (円/\$)	110程度	110程度	106.1

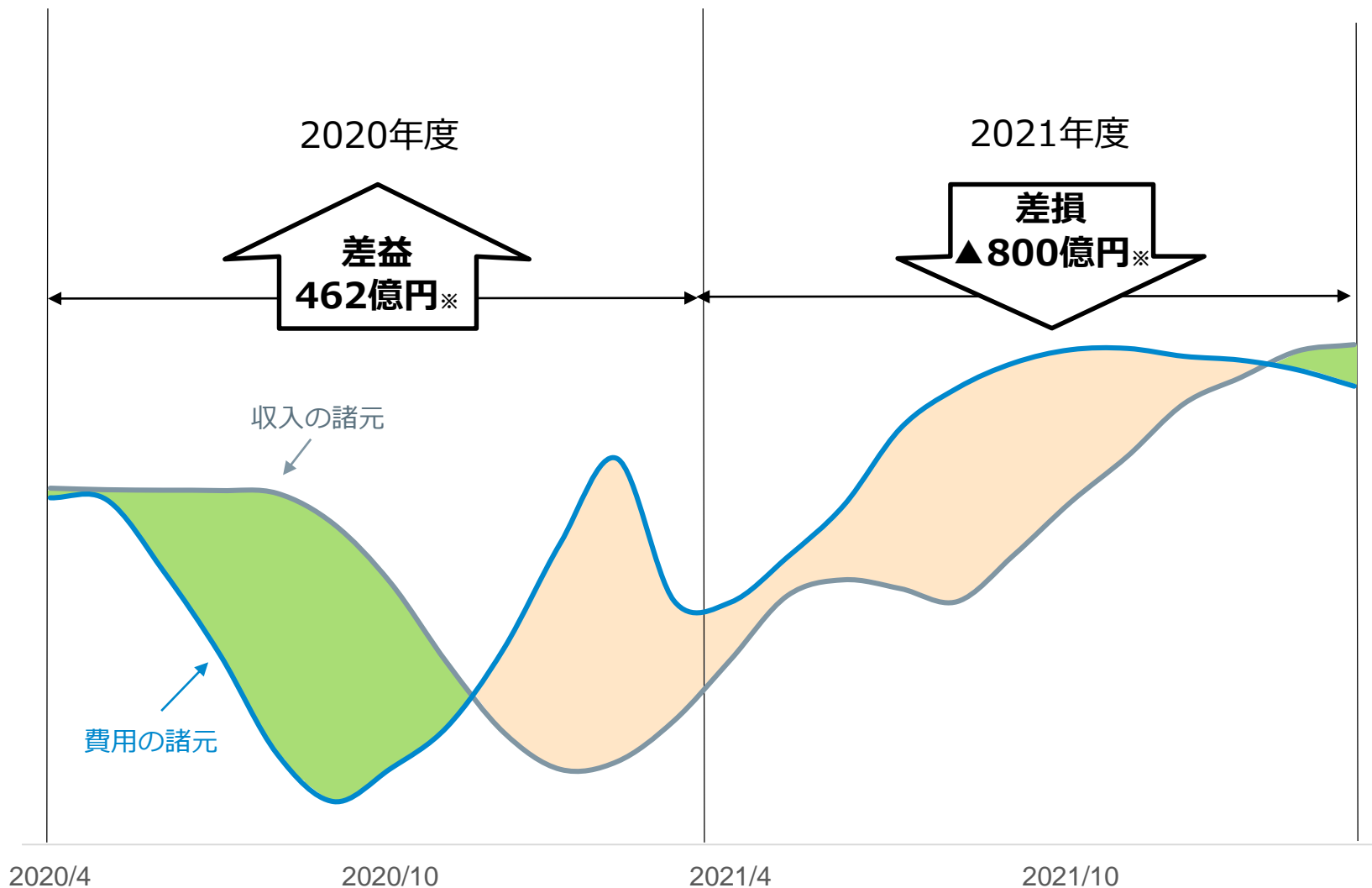
参考情報

期ずれ影響のイメージ (2020/1Q-2021/1Q)



※金額は税引後

期ずれ影響のイメージ (2020-2021見通し)



※金額は税引後

販売電力量・発電電力量の推移

【販売電力量（億kWh）】

	4～6月
2021年度	537
2020年度	475

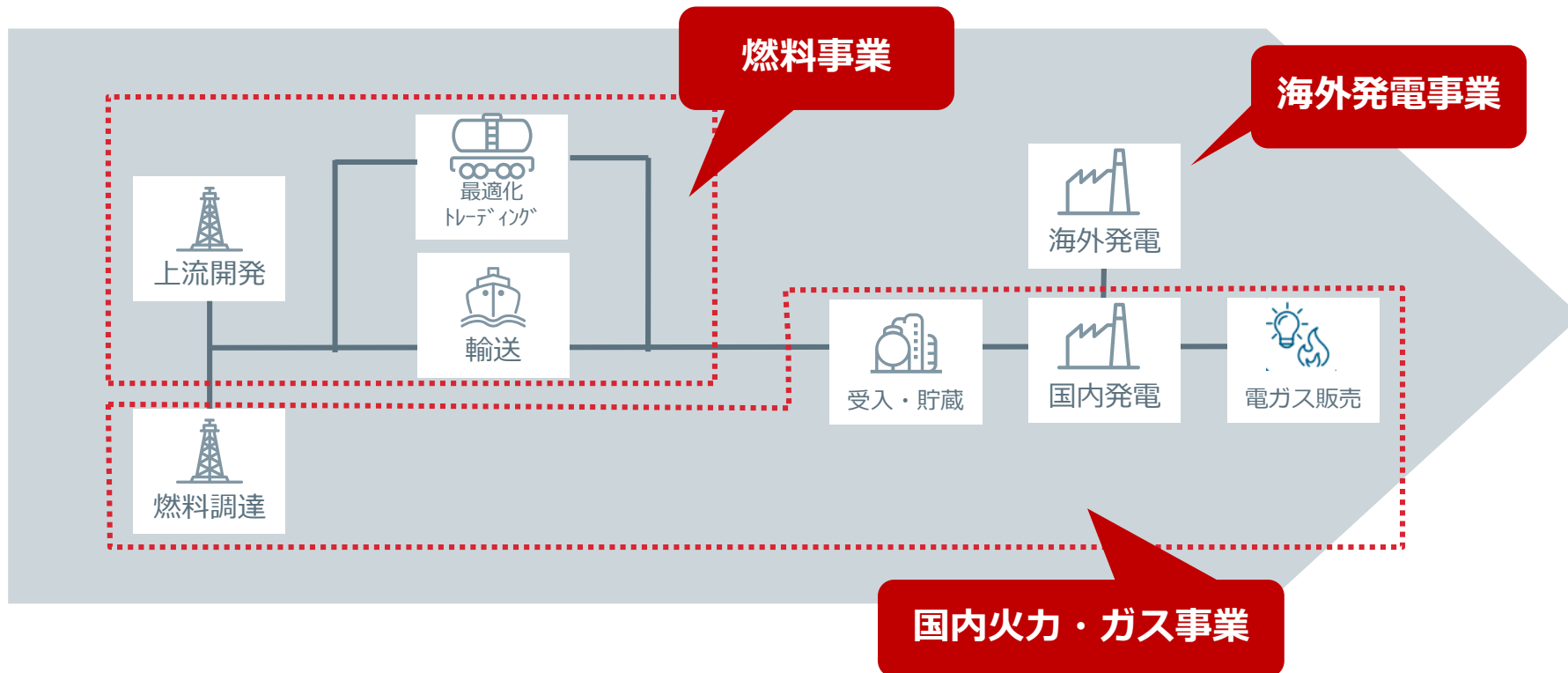
【発電電力量（億kWh）】

	4～6月
2021年度	534
LNG	412 (77%)
石炭	122 (23%)
重油・原油	0 (0%)
2020年度	470
LNG	384 (82%)
石炭	87 (18%)
重油・原油	0 (0%)

※四捨五入の関係で合計は一致しない

バリューチェーンとセグメント区分

- 燃料上流（ガス田の開発）から、燃料輸送、燃料貯蔵（燃料基地の運営）、発電、卸売まで、燃料・火力のサプライチェーン全体を保有。
- セグメントとして、燃料上流事業等への投資、燃料輸送・燃料トレーディング事業を行う「燃料事業」、海外の発電事業等への投資を行う「海外発電事業」、国内における電力・ガスの販売などを行う「国内火力・ガス事業」に区分している。



格付取得状況

【発行体格付け】

S&P	R&I	JCR
A-	A+	AA-

【短期債（CP）格付け】

R&I	JCR
a-1	J-1+